

令和3年6月23日

各高等学校長 殿

宮城県高体連剣道専門部
部長 穴戸 周哉
(公 印 省 略)

宮城県高体連剣道専門部ガイドライン追加事項について（通知）

日頃より本専門部の活動に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、6月15日付けで全日本剣道連盟から「対人稽古に関する感染予防ガイドライン」が発表されました。これを受け、本専門部でも専門部ガイドラインを改訂する作業に取り組んでおりましたが、今後の大会予定に鑑み、あらかじめ早急に周知を図った方が良い点につきまして下記のとおりお知らせいたします。

なお、次回大会から改訂版ガイドラインを適用していく予定です。改訂版を作成しだい専門部ホームページに掲載いたしますので、貴校剣道部顧問へ周知いただきますようお願い申し上げます。

記

- ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について 本ワクチン接種により発症率、重症化率も低減するため、接種を奨励する。
- ・更衣の際にマスクの着用を徹底する。
- ・面マスクは、呼吸障害を避けるため、最近普及している剣道用の通気性のあるものを使用されたい。また、顎の部分を締め付けないもので、吐息が側方に逃げるものが望ましい。場合によっては、マスクの下にインナーフレームのようなものを入れて、マスクと口の間には空間を作ると、呼吸がしやすくなることがある。
- ・変異株流行の折、相手からの飛沫を効率良く防止するため、マウスシールドの着用は必須とする。シールドは、ポリカーボネイト積層板等の素材で 製作された面金内側に装着する用具であるが、素材は特に指定しない。
- ・水分補給に十分に気をつけること。
- ・おかしいなと思ったら自ら無理をしないこと。
- ・周りの人たちにも目を配り、無理をさせないこと。

【本件に関する問い合わせ先】

宮城県高体連剣道専門部 指導部 熊谷 輝人
宮城県仙台南高等学校
TEL 022-246-0131
E-mail kumagai-te538@td.myswan.ed.jp